

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表:令和 6年 2月 20日

業所名 こぼんはうすくら 新松戸第2教室

保護者等数(児童数) 20 回収数 19 割合 95 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	2		1	子供が走れるほど広く、楽しそうにしている 休憩と活動スペースが分かれていてよい 明るく過ごしやすい教室 教室の臭いが気になる	広い分、死角ができてしまうので、事故がないように注意する
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	16	1		2	適切だと思う 管理者以外で分かりにくい	職員紹介を懇談会やお便りでお知らせ
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	1		4	適切だと思う 十分な設備スロープや手すりがあり、室内の段差も少なく活動しやすい	今後も児童さんに適した環境を心掛けていく
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	19				親が気付かなかった点もサポートしてくれる 計画内容も親のニーズや課題を取り入れたものになっている	児童さんの変化に応じて、保護者の方と連携し
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	17	1			土日だけでなく、平日も凝っている プログラムの内容が増え、飽きない 季節の行事に絡めながら工夫された活動プログラムが組まれている	職員間でアイデアを持ち寄って、バラエティーに富んだ活動を提供していく
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	2		13	感染症を考えると現状で良い 交流はあまりない 今後してもらえたら良いと思う	地域交流をどのように広げていけるか、検討す
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19				丁寧に説明されていた 契約や面接時に丁寧な説明がされている	面談や契約時の説明を丁寧に言う
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18				リズム送迎時にも説明がきちんとされている 子供の様子や課題について共通理解が得られている モニタリングや計画の見直し時本人の状況を知らず機会がない	送迎時に保護者様にお会いできない児童は、LINEや電話でお伝えする
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19				突然の質問にもアドバイスしてくれる 面談や電話、LINEで気になるところがあれば都度相談できる 定期的な面談を通して助言等が適切に行われ色々案内してくれている	いつでも相談して頂けるように、窓口をたくさん作る LINE、電話、懇談会、面談、ペアトレなど
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	15	1		3	こぼんカフェ等交流する機会が増えた 学習会を通して職員と保護者の交流や療育の理解が深められている	こぼんCAFEなどの継続
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	1		1	適切に対応してくれている 経過報告、説明、その後の対応について適切に行われている 子供への気遣いと私(母親)への優しい声掛けがとても嬉しく安心できる	保護者の方からの要望があったとき、迅速に対応する。 また所内の情報共有をミスなく行っていく
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	1			送迎時に必ず褒め、ポイントを教えてくれる LINEや電話なども用いて必要な場面で必要な対応が配慮されている LINEでのやり取りが負担軽減になっている	こまめな気配りを忘れずに
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18				LINEやインスタで状況が分かりやすく楽しみにしている 活動写真やインスタ等での活動の様子、お便りで月間行事予定やイベントが周知されている	定期的なお便りと、LINE、インスタなども使ってタイムリーに情報提供していく
14 個人情報に十分注意しているか	18				十分注意してくれている 書面確認のほか、イレギュラー使用の場合は必ず事前に説明確認が取られている		
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18			1	説明あり 策定していないマニュアルもあるのでは？ 緊急連絡先カードも配布されているので携帯出来て安心です	マニュアル類をわかりやすくするために、面談室に掲示する
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16			3	訓練してくれているので自宅でも落ち着いて行動できる 活動プログラムに避難訓練があるので対策している	活動の一環としてプログラムに入れ、訓練を実施していく
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	18	1			本人が楽しいと話している 苦手なお友達がいるようです 付き合い方を学べればと思います	
	18 事業所の支援に満足しているか	18	1			他ではできて当たり前とされることもしつかり褒めてもらえることで、子供の心も支えとなっているとつくづく感じる	

296 12 0 30

88%

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 2月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら 新松戸第2教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6			
	2 職員の配置数は適切である	4	2	児童が増え、今後の送迎が不安・・・？ 急な職員のお休みで現場が大変になってしまう 調整している	他の教室からのヘルプなど、急なお休みでも対応できるような体制をつくる
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3		児童一人一人に適した椅子	児童にあった机や椅子をそろえる
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3	3		個別支援計画をもとに、ケースカンファレンスを継続する
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	1		頂いた意見を活かせるように業務改善していく
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	2	3	インスタやブログをやっている	公表していく
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	3	こぼん内の評価は受けている	
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6			行っている 質を上げていく
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	1		より個々の適性や課題にそくした計画を意識していく
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	1		アセスメントツールを利用しているが、改善項目もあるように思う。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	6		全員で案を出しあっている	レクリエーション会議を行っている 日常的な意見交換
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6			かなり工夫しています
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6			平日、休日にわけてきめ細かく設定している。 長期休暇だからできる活動も実施してきている
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	1		集団の中の個別対応に関しては行っている 適宜工夫している
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認している	5	1	ヘルプの職員さんに伝わるのを忘れずにサブの動きはリーダーに指示ではなく、サブ自身の判断でしていることが多いと感じる	必ず打ち合わせを行っている 細かな分担作業は当日時間がないので、前もって行うように心掛ける
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	1	振り返らないこともある	終礼のあとに行なう 時間がない時はケースカンファの中で情報共有している
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6			毎日記録を残し、改善に努めている
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4	2	保護者には行っている	保護者面談の機会を設け、時間も十分とっている 職員間でもモニタリング等を確認する
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	2	4		ガイドラインの総則などの説明や研修を行う	
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	1		管理者、児発管以外にも、担当児童指導員なども参加している
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6		まったく連絡のない方もいる	適宜行っている

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	3	今後必要と思われることも多いので、対応できるよう整備すべきだと思います	今までは医療的ケアが必要な児童さんはいなかったが、今後に備えて主治医との連携を意識していく
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4	2		児発から放デイに移行する児童さんが多いので情報共有はできていると思う
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	2	4		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	3	具体的にはわからない	適宜行っている 研修にはあまり参加できていない
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	5	夏祭りやクリスマス会など、ご兄弟とは接する機会あり	あまりないので、地域交流を図っていきたい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	0	6		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6			送迎、面談、連絡帳、電話、LINEなど、複数のツールを使って行っている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	6			定期的に行っている
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	2		契約時に行っている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6		保護者からの問い合わせがあれば	送迎、面談、連絡帳、電話、LINEなど、複数のツールを使って行っている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	1	こぼん' SCAFE	こぼんCAFEや懇談会を定期的に「行っている
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	1	すぐに折り返し連絡し、その後のケアや連絡、振り返りや反省を行っている	なるべく迅速に行うようにしている
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	1	たんぼぼや行事についてのお便り	行っていることを継続する
	35	個人情報に十分注意している	6			注意できている
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6		視覚カードの活用	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	5	感染対策もあるので、今すぐは必要ないかと...	施設の開放日を検討する お祭りなど地域行事に参加している
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6		大々てきな定期説明会などは行っていない	周知が足りない わかりやすいように面談室に掲示する
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	1	回数が少ない	普段の活動の中で、定期的に行っている 回数を多くする(1か月に1回以上)
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6			年に数回種内研修を行っている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3	3	許可証などが必要ではないのか...? もう一度全員で確認が必要していない	現在、身体拘束はしていないが、検討課題とす
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6			行っている
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6		共有はしているが、対策フィードバックなどは弱い	ヒヤリハットを意識して記入している 事例集の検討や反省をする